

令和4年4月28日

横浜市立平安小学校
学校だより



平安

あったかハートでHey!安心!!

5月号

感情の向こう側にあるものは

学校長 中村 浩子

ゴム通りのつつじが満開となり、また新緑の美しい季節となりました。子どもたちは、生活科や理科の学習で、校庭の春探しをしています。例年のことですが、「なかよし山」のザリガニは大人気の様子です。

さて、先日、横浜市立学校人権教育推進協議会総会が行われ、昭和大学 副島賢和氏の講演会がありました。副島先生は、東京都の小学校教員時代に院内学級を担任され経験の持ち主で「院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと」というテーマで講演されました。その中で、「どんな感情も大切に！感情は願いを伝える役割」という話がありました。今まで、「自分の言葉で言ってくれなきゃわからないよ」と子どもに言っていました。子どもにもよくわからない感情があり、それを言葉にできないことがあるということに気付かされました。感情の向こう側に何かがあるのか、接する中で思いを寄せられるようになりたいものです。最後に、「今日という日は、だれにとっても はじめての日なのだから、大人も不安になって当然です」というメッセージがありました。新年度は、子どもにとって初めてのことがたくさんあります。大人がたいしたことではないと思うことでも、子どもには緊張したり、普段以上に気をつかったりして疲れているかと思います。まもなく迎えるゴールデンウィークでは、ご家庭でちょっとゆっくりとして、また気持ちをあらたにして学校生活を楽しんでほしいと思います。

4月23日に、地域の皆様、PTA、学校関係者が集まり、創立70周年記念事業委員会を行いました。現在の予定では、11月26日（土）に、児童は平常通り登校し、体育館にて児童記念行事を行いその後下校し、地域の皆様には11時より体育館で行う記念式典・祝賀会にご出席いただきたいと思います。詳しくは、今後決定してからお知らせしていきたいと思います。まだまだコロナの影響を考えると、体育館や外部施設で飲食をするのは難しい状況にありますが、できることを模索しながら、子どもと一緒に地域の皆様と70周年をお祝いしたいと思いますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。